## 様式第1号

1 応募者 <u>氏名:</u>		令和 年 月   
住所:弘前市大学	<b>ż</b>	
<ul><li>□ 提出している(※提出</li><li>② 令和6年産土地利用型作物</li></ul>	=	もろこし) の作付け状況
3 スマート農業機械の導入実統 ① 令和3年度から令和5年月 スマート農業機械の導入身 ※公募要領3の(2)の①に計 □ 無 □ 有 (事業	要の間に実施された、国・県・市 長績 <sub>変当する事業の活用実績。</sub>	の補助事業における、水田で利用される )
<ul><li>□ 申請していない</li><li>□ 申請している</li></ul>	着対応「スマート農業機械」導入 た機械名称:	促進事業の申請・採択状況
□ 不採択		
※①の導入実績が無く、②の お予算に残額がある場合に 上が高い順に選定します。	<u>限り、①の導入実績がある方及ひ</u> 5場合、当該事業で申請したスマ	ポイントが高い順に選定し、それでもだ②の事業が採択となっている方をポイン
※①の導入実績が無く、②の過去予算に残額がある場合に下上が高い順に選定します。 ※②の事業が採択となっている二重で補助金の交付を受ける 4 調査事項への同意 応募内容の審査のため、下記の分配を受ける 4 調査事項への同意 応募内容の審査のため、下記の分配を要ける 6 令和3 年度から令和5 年度 3 令和5・6 年産の水稲生産: び作付計画 4 令和4・5 年度の個人市・料、介護保険料、後期高齢 ※該当する頃目へチェック(図)上記市民税等について	限り、①の導入実績がある方及び  5場合、当該事業で申請したスマ  5ことはできません。  0、②、③、④の事項について、 しているポイント項目の達成状 の間に実施された、国・県・市の 実施計画書兼経営所得安定対策等  県民税、固定資産税・都市計画税  命者医療保険料及び法人市民税の してください。  て、滞納はありません。	②の事業が採択となっている方をポイン ート農業機械について本事業でも申請し 各関係機関へ確認することに同意しまする。 の対け、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、
※①の導入実績が無く、②の過去予算に残額がある場合に下上が高い順に選定します。 ※②の事業が採択となっている二重で補助金の交付を受ける 4 調査事項への同意 応募内容の審査のため、下記の分配を受ける 4 調査事項への同意 応募内容の審査のため、下記の分配を要ける 6 令和3 年度から令和5 年度 3 令和5・6 年産の水稲生産: び作付計画 4 令和4・5 年度の個人市・料、介護保険料、後期高齢 ※該当する頃目へチェック(図)上記市民税等について	限り、①の導入実績がある方及び 3場合、当該事業で申請したスマー 3ことはできません。 D、②、③、④の事項について、は しているポイント項目の達成状況の間に実施された、国・県・市は 実施計画書兼経営所得安定対策等 県民税、固定資産税・都市計画を 常者医療保険料及び法人市民税の のしてください。 て、、滞納はありません。 て、全部又は一部滞納があります 氏名	②の事業が採択となっている方をポイン 一ト農業機械について本事業でも申請し 各関係機関へ確認することに同意します。 の補助事業の活用状況 の交付金に係る営農計画書の提出状況 道、軽自動車税(種別割)、国民健康保証 納付状況

- □ ① 参考見積書 (1者分、原則市内業者)
  □ ② 導入機械のカタログ (仕様、性能の分かるもの)
  □ ③ 【法人又は農業者団体】定款又は規約 ※農業者団体の場合は構成員名簿も添付。

(2) 獲得ポイント関係書類 「ポイント配分表」の該当する項目にチェック(☑)のうえ、必要書類を添付してください。

<u>;</u> %	↑※該当する項目にチェック(☑)のうえ、記載されている必要書類を添付してください。						
Ø	No.	項目	ポトント	配点基準	必要書類		
	1	規模拡大	3	令和5年7月1日から令和6年6月30日の間に土地利用型作物(水稲、大豆、麦、子実用とうもろこし)の作付面積を1ha以上拡大していること。	なし(市で確認)		
	2	経営規模	2	令和6年産の土地利用型作物(水稲、大豆、麦、子実用とうもろこし)の作付面積の合計面積が 20ha 以上であること。	なし(市で確認)		
				①応募時点で、青年等就農計画認定書が交付されており、 計画認定の有効期間が令和6年度中であること、 又は青年等就農計画の認定申請中であること。	①なし(市で確認)		
	3	①認定新規就農者 ②認定農業者等 ③集落営農組織 ※いずれか1つのみ加点 (注)	1	②以下のいずれかの要件を満たすこと。 ア 応募時点で、農業経営改善計画認定書が交付されており、計画認定の有効期限が令和7年度以降であること、又は農業経営改善計画の認定申請中であること。 イ 青年等就農計画の有効期限が令和5年度中であり、かつ、令和6年度中に農業経営改善計画の認定申請予定であることが確認できること。	②ア:なし(市で確認) イ:確約書		
		( <u>,</u>		③経営所得安定対策等実施要綱(平成23年4月1日付け22経営第7133号農林水産事務次官依命通知)IV第1の1の(1)の①のイの(ウ)の規定に基づき、農業経営を営む法人となること及び地域における農地利用の集積を確実に行うと見込まれるものとして市が判断し通知しているもの。	③なし(市で確認)		
	4	セーフティネット加入者 ①収入保険 ②水稲共済 ③収入減少緩和交付金 (ナラシ対策) ※いずれか1つのみ加点	1	①令和6年産の農産物に係る収入保険に加入していること。 ②令和6年産の農作物に係る水稲共済に加入していること。 ③令和6年産の農作物に係る収入減少緩和交付金(ナラシ対策)の加入申請を行っていること。	①、②、③ なし (市で確認)		
	5	健診(検診)の受診 (注)	1	令和5年4月1日から応募時点の間で健診(検診)を受診していること、又は令和6年度末までに受診予定であることが確認できること。 ※法人の場合は、代表者が健診(検診)を受診していること、又は受診予定であること。	健診(検診)受診の領収書、又は結果通知書等 (受診予定の場合は 予約票等)		
	6	環境負荷の低減	1	令和6年産の土地利用型作物(水稲、大豆、麦、子実用とうもろこし)の栽培管理において、以下のいずれかに取り組んでいること。 ・化学肥料・化学農薬の使用量を慣行の5割以上低減・有機質資材(堆肥、魚かす、油粕かす等)の利用・土壌診断の実施・局所施肥の実施・緑肥作物の導入・バイオ炭の農地施用	取組が分かる書類		

(注) 申請者が農業者団体の場合、「No.3 (③を除く。) 」及び「No.5」は構成員のうち過半が配点基準を満たす場合に加点します。

ポイント合計	ポイント	※チェック(図)した項目に係るポイントの 合計を記載してください。
--------	------	--------------------------------------

## スマート農業機械の利用計画

経営状	 況・						1371341144		
	R6		R6	R7	R8		スマート農業機械の利用範囲		
	経営品目 経営面積 (ha)		経営面積 (ha)	経営面積 (ha)	経営面積 (ha)		本事業により導入し、利用するスマート農業機械		
	1	水稲				□直進アシスト機能	ン(□追肥 □農薬散布 □その他(	〕その他(	))
①土地利用型作物	)土地利用 則	大豆					ム(□トラクター □コンバイン □その他 ( ン(□追肥 □農薬散布 □その他( 平システム		))
	全作物	麦					ム(□トラクター □コンバイン □その他 ( ン(□追肥 □農薬散布 □その他( 平システム		) ) ) )
		子実用とうもろこし					ム(□トラクター □コンバイン □その他 ( ン(□追肥 □農薬散布 □その他( 平システム		) ) ) )
		① <b>計</b>							
( **	今回	記以外の品目 ) 導入するスマート農業機械を上記以 品目でも利用する場合。 ②計					ム(□トラクター □コンバイン □その他 ( ン(□追肥 □農薬散布 □その他 ( 平システム		)))
		<b>₩</b>							
					フマート	・農業機械導入により	かんろが里		
自動				水管理システム		RTK-GNSS 均平システム			
□ 作 □ 作 □ 非 □ 可	□ 作業時の疲労軽減のため。 □ 作業の重複がなくなることによる作業効率の向上のため。 □ 非熟練者でも熟練者と同等以上の精度、速度で作業が可能できることによるオペレーター確保のため。 □ その他( )		□ 急傾斜地等、人 化するため。 □ 適正な時期に防 □ 防除等作業の効 □ 防除コスト削減の	、が入りにくい場所で	での防除作業を軽労	<ul><li>□ 水管理に要する時間の削減のため。</li><li>□ 水位が下がった際や、低温・高温の際水管理に対応するため。</li><li>□ その他(</li></ul>	の迅速な )	<ul><li>□ 均平作業の精度向上のため。</li><li>□ 作業時間の削減のため。</li><li>□ レーザー光線の錯綜問題を解消するため。</li><li>□ その他 ( )</li></ul>	